



南部一周 コース MAP

南部一周コースは、一部下北山村を通過するコースです。ダムや千尋滝、かくれ滝、不動滝といった数々の滝や、世界遺産大峯奥駈道が一望できる展望台など、迫力あるみどころが数多くあります。また、昭和30年代後半にダムが建設され水没して今は誰もいない東ノ川集落に立ち寄る“寄り道コース”もいくつかあり、何度走っても発見のあるコースとなっています。もちろん、激坂もあります。



厳選 村民おすすめの見どころをご紹介します！

本コース上の村民選りすぐりのおすすめポイントを紹介。おすすめ場所の位置は、裏面の地図の上に番号で示しています。それぞれのアイコンは見頃時期を示しています。

🌸：春 🌞：夏 🍁：秋 ❄️：冬



①東ノ川集落

🌸🌞🍁❄️

東ノ川集落の最後の住人がいた「簡易郵便局跡」。有線電話がなく為替貯金事務を手作業で処理する局として有名でした。その他、集落には「宮頭神社」なども。



⑤西ノ谷展望台

🌸🌞🍁❄️

世界遺産大峯奥駈道が一望できます。(冬期凍結注意)



⚠️ごみは持ち帰ってね。



②千尋滝

🌸🌞🍁❄️

落差約85mの滝。道路から徒歩15分。上北山村の中で、1番水量が豊かで迫力のある滝です。



③かくれ滝

🌸🌞🍁❄️

落差約105mの滝。道路から徒歩5分ほどで滝にたどりつきます。通常の水量では、直瀑ながら優しい感じの滝ですが、水量の多いときは人を寄せ付けません。



⑥備後川

🌞🍁

きれいな淵あり。泳いでよし、ひと休憩するもよし。

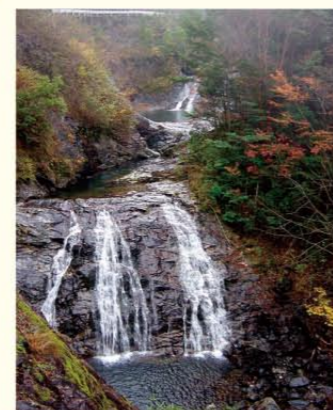


⑦ゴキブリの像

🌸🌞🍁❄️

ゴキブリの霊の供養のために制作された護鬼佛理天像。彫刻家・天野裕夫さんが制作されたアート作品です。(林泉寺境内)

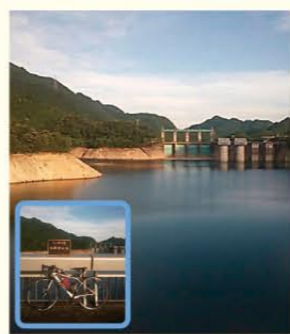
⚠️滝は滑りやすくなっています。注意しながら存分にリフレッシュしてください。



④大鍋小鍋の滝

🌸🌞🍁❄️

落差約20m。小さな滝ですが3段滝となっており、流れも緩やか。滝壺が大きなものと、小さいものがあり鍋にたとえて大鍋小鍋滝となっています。秋の紅葉も美しく特におすすめです。



⑧池原ダム

🌸🌞🍁❄️

アーチダムとしては国内最大の総貯水容量と湛水面積を誇り、日本における大規模なダムの一つ。ダム堤体上部を国道425号が通っている珍しいダムです。日本でも代表的なブラックバス釣りスポットで、「聖地」と呼ばれています。

上北山村に伝わる伝説②

●猪笹王の伝説②

何時間経ったであろうか。ハッと意識が戻ると、プチが兵庫を起こそうとするかのように盛んに顔をなめている。遠くから村人たちの呼ぶ声がある。夜半を過ぎても帰らない兵庫を心配して、夜明けを待って伯母峰を登ってきたのである。熊笹があたり一面に踏みしだかれ、どす黒い血潮が雪の上を真っ赤に染め、昨夜の死闘を物語っている。しかし、妖怪の姿はそこには見えず血潮が点々と大台ヶ原の方へ伸びているだけだった。「足跡を見よ。」「アッ、爪が二つに割れている。」妖怪は何者か。鹿か、牛か、はたまた猪か？雪が深いので、春になったら再び探そうと打ち切った。

その後何ヶ月かたったある日のこと、湯の峰温泉(本宮町)に身の丈八尺(2.4m)もある修験者が湯治にきた。いきなり「俺は離れの八畳の間に通るぞ。」とどなると、勝手知った物のようにズカズカと一人で廊下をつき進んでゆき離れにどっかと腰をおろした修験者は、「主人、しばらく逗留するぞ。俺は夜中に一人で湯に入るが湯加減を見に来るな。また寝姿を見に部屋に来ることは相ならぬぞ。シカとよいか。」とにらみつけた。

やがて、七日目が過ぎた夜、主人はソツとのぞくだけならと思ひ、離れに近づいた。ほんの少しソロリと障子をすべらせてのぞくと、なんと八畳の間一杯に、首を床の間にした大猪が横たわり、うめいているではないか。そして、苦しそうな息をするたびに背中に生えた笹が天井をザワザワと掃いているのである。

参考図書

- 大台ヶ原・大杉谷の自然一人とのかかわりあい—菅沼孝之・鶴田正人(ナカニシヤ出版)
- 「大台ヶ原の自然解説マニュアル」(財)日本自然保護協会

⚠️もしも!の時は・・・

●緊急連絡先

上北山村役場 07468-2-0001 (代表)
吉野警察署さくら分庁舎 0746-32-0110
吉野土木事務所 0746-32-4051

●困った時の対処法

自転車が走行不能になった場合は、ご自身でタクシー等をお呼びください。なお、道路上には100mごとにポストナンバーがありますので、場所を伝えるときはその番号をご活用ください。



ポストナンバー

コース上には携帯電話がつかない場所もありますので、くれぐれもバンク対策等は十分にしようでサイクリングをお楽しみください。

もしクマに出会った場合は、落ち着いてゆっくりとその場から離れましょう。その際、クマに背を向けずに、クマを見ながら、ゆっくり落ち着いて後退してください。

発行：ワーク21 上北山

協力：上北山村

編集：(株)地域計画建築研究所(アルパック)

印刷：共栄印刷株式会社

本マップは平成25年度過疎集落等自立再生緊急対策事業(総務省)を活用して作成しています。

